



図書館からのお知らせ

●臨時休館

6月24日(月)～26日(水)の間、図書館システムの更新のため、市立図書館(中央・みつぎ子ども・因島・瀬戸田・向島子ども)は休館します。なお、瀬戸田図書館は、リニューアル工事のため、6月17日(月)～7月1日(月)まで休館し、7月2日(火)は開館します。(7月から休館日は、月・祝日に変更します。)ご協力をよろしく申し上げます。

●6月27日(木)より利用者カードが新しくなります

新しいカードを発行する際は、今までの「利用者カード」と名前・現住所・生年月日の確認できるもの(運転免許証・保険証など)を必ずお持ちください。



※新しいカードはリライトカードで、貸出資料や返却期限が印字されます。

※貸出の際は必ず利用者カードの提示をお願いいたします。

●中央図書館(☎0848-37-4946)

みつぎ子ども図書館
(☎0848-76-3111)

因島図書館(☎0845-22-8660)

瀬戸田図書館(☎0845-27-1877)

向島子ども図書館

(☎0848-44-0144)

図書館の催し

■中央図書館(☎0848-37-4946)

●大人のための朗読会

日時 6月29日(土) 14:00～15:15

対象 中学生以上

内容 林芙美子生誕110年にちなみ、詩集「風琴と魚の町」ほか
(朗読:しまなみ朗読会「わすれな草」)

■向島子ども図書館(☎0848-44-0114)

●しの笛の会「野菊」コンサート

日時 6月16日(日) 14:30～15:00

曲目 アンパンのマーチ、かたつむりほか
(演奏者:しの笛会尾道教室「野菊」)

●ストーリーテリングの世界ようこそ!!

日時 6月23日(日) 11:00～11:30

対象 幼児から大人まで

内容 「いぬとにわとり」ほか
(語り手:おはなしクラブ「ホットケーキ」)

●大人のための朗読会

日時 6月29日(土) 10:30～11:45

場所 尾道市民センターむかいしま2階

※対象・内容は中央図書館と同様

■因島図書館(☎0845-22-8660)

●好本李霞作品展

期間 6月11日(火)～30日(日)

時間 10:00～18:00

内容 書の作品「春華秋実」、「行雲流水」ほか
村上三島先生に師事し、因島南中学校校歌、石碑を揮毫した漢字書道家の好本さんの作品展示。

●七夕飾り(短冊)

期間 6月18日(火)～7月7日(日)

内容 「あなた」の願いごとを図書館の筐に託してみませんか

●七夕お話し会(影絵)

日時 7月5日(金) 10:00～11:00

対象 5歳以上

内容 「シンドバッドの冒険」、「アリババと40人の盗賊」

■瀬戸田図書館(☎0845-27-1877)

●しまなみ島走マップの出来るまで～生口島と海道の島々～

期間 開催中、6月16日(日)まで

内容 サイクリングの聖地「しまなみ海道」を知りぬいたサイクリストによる、サイクルマップ「島走(とうそう)マップ」の出来るまでを公開します。

尾道遺跡発掘調査研究所出張展示会「絵図・地図を読むⅠー港町尾道の歴史的景観」



期間 開催中、6月30日(日)まで

※月曜休館(25・26日は臨時休館)

時間 10:00～19:00

場所 尾道市立中央図書館1階市民ラウンジ

☎文化振興課(☎0848-25-7312)

知っておきたい 尾道の文化財 21【建造物シリーズ】

尾道市重要文化財 爽籟軒茶室「明喜庵」(平成19年3月26日指定)

爽籟軒は江戸時代の豪商・橋本家の別荘で、趣向を凝らした庭園や茶室は、当時の豪商や尾道の歴史を物語る文化遺産です。

その庭園にある茶室「明喜庵」は、嘉永3年(1850)に建造され、京都山崎にある国宝「妙喜庵待庵」の写しとされ、日本に数例しかない貴重な文化財として知られています。

この茶室は茶事等で利用できますので、趣のある数奇屋で、お茶を一服いかがでしょうか。(要申込、有料)

☎文化振興課(☎0848-25-7367)



みつぎ映画まつり

上映作品:

『遺体-明日への十日間-』

上映日 6月15日(土)

上映時間 ①10:30～

②13:30～

場所 御調文化会館

大ホール

料金 1,000円(大人・子ども同額)

文化施設課(☎0848-25-4073)

御調支所まちおこし課

(☎0848-76-2111)



音楽のまちづくり サウンドトレジャー ジャズコンサート

日時 6月21日(金)

19:30～

場所 しまなみ交流館

市民ギャラリー

しまなみ交流館

(☎0848-25-4073)



第4回尾道文学談話会 絵で読む『百人一首』

藤原定家撰とされる『百人一首』については、歌人や歌の内容を絵で表したもの(歌仙絵・歌意絵)を備えた、いわゆる絵入り『百人一首』が江戸時代に多く出版されました。今回は、尾道市立大学図書館収蔵の絵入

り『百人一首』を、ご紹介がてら読んでみたいと思います。

日時 7月4日(木) 18:30～20:00

場所 尾道市立大学美術館

講師 藤川功和(尾道市立大学芸術文化学部准教授)

定員 20人

申込期限 7月1日(月)

尾道市立大学美術館

(☎0848-20-7831/火・水曜休館)

Onomichi Dockyard CRANE ～クレーンを作る～

世界で一つのクレーンオブジェを制作してみませんか。

日時 7月6日(土) 13:00～16:00

場所 街かど文化館

講師 野崎眞澄(尾道市立大学芸術文化学部教授)

対象 中学生以上

定員 15人

参加費 500円(当日徴収)

持参物 作業のできる服装

申込方法 6月25日(火)までに、「住所、名前、年齢、電話番号」をEメールで申込

※一つのEメールで複数人の申込不可

尾道市立大学地域総合センター

okamoto_n@onomichi-u.ac.jp

家族彫刻教室「自刻像を作ろう」

彫刻家松岡高則さん(日展参与)を講

師に自分の肖像を作ってみませんか。

日時 7月6日(土) 9:00～12:00

場所 圓鑄勝三彫刻美術館創作棟

対象 市内在住の小学4年生～6年生と家族1人(1家族2人)

定員 10家族

参加費 2,000円/1家族(材料費)

申込方法 電話・FAX・窓口で申込

圓鑄勝三彫刻美術館

(☎0848-76-2888 ☎0848-77-0071)

第57回市美展大賞[尾道市長賞]

市民公募による美術作品展において、最も優秀な作品を制作したとして大賞[尾道市長賞]を受賞した皆さんです。(順不同・敬称略)

日本画の部 岡野吉裕(因島田熊町)

洋画の部 河原厚子(十四日元町)

彫刻の部 岡本佐知子(因島三庄町)

工芸の部 熊谷英子(栗原町)

書(漢字)の部 津田布佐子(山波町)

書(仮名)の部 山本悦子(吉和町)

写真の部 池田知佳美(三軒家町)

デザインの部 該当者なし

第63回本因坊秀策囲碁まつり

■前夜祭

日時 7月13日(土) 13:30～

場所 因島市民会館

内容 本因坊秀策杯アマ予選会、プロ棋士による指導碁

日時 7月13日(土) 18:00～

内容 懇親会

参加費 大人6,000円、高校生以下4,000円

■競技大会

日時 7月14日(日) 9:00～(受付8:30～)

場所 因島市民会館、芸予文化情報センター

内容 クラス別競技大会、プロ棋士による指導碁、本因坊秀策杯決勝戦の公開対局

定員 各クラス48人

参加費 大人2,000円、高校生以下1,000円(弁当代含む)

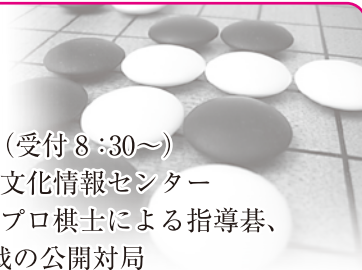
※公開対局は、どなたでも無料で観覧できます。

【前夜祭・競技大会共通事項】

申込方法 6月28日(金)までに、はがきに「住所、名前(ふりがな)、年齢、電話番号、段・級位、参加希望(7月13日:前夜祭指導碁、懇親会/7月14日:クラス別競技大会、指導碁のみ)」を記入のうえ申込(必着)

〒722-8501 尾道市久保一丁目15-1 文化振興課内

本因坊秀策囲碁まつり実行委員会事務局(☎0848-25-7366)



市立美術館 ☎0848 23-2281

時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日 月曜日(祝日は開館)

■第57回尾道市美術展【後期】
日本画・洋画・彫刻・デザイン
◇開催中、6月16日(日)まで
観覧料 無料

圓鏢勝三彫刻美術館 ☎0848 76-2888

時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

■常設展 I
◇開催中、6月23日(日)まで
観覧料 大人400円、高校生300円、中学生以下と市内在住70歳以上(※年齢を証明できるものを提示)は無料

平山郁夫美術館 ☎0845 27-3800

時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日 無休

■日本の美-祈りの道-
◇開催中、9月20日(金)まで
観覧料 一般700円、高校・大学生400円、小・中学生200円(市内小・中学生無料)

尾道市立大学美術館 ☎0848 20-7831

時間 10:00~18:00
休館日 火・水曜日(祝日は開館)

■In focus4 -卒業生の現在-
◇6月22日(土)~7月15日(祝)
観覧料 無料

なかた美術館 ☎0848 20-1218

時間 9:00~17:30(入館は17:00まで)
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

■コレクションプラス
感じる光、感じる色彩。
◇開催中、6月23日(日)まで
観覧料 一般500円、中学・高校・大学生100円(市内学生無料)

耕三寺博物館 ☎0845 27-0800

時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日 無休

■夏季常設展2013
◇開催中、9月1日(日)まで
観覧料 大人1,200円、高校生700円、中学生以下無料(耕三寺見学込)

尾道商業会議所記念館 ☎0848 20-0400

時間 10:00~18:00
休館日 木曜日

■第21回企画展示
「尾道文化の興隆と商人たち」
◇6月21日(金)~10月30日(水)まで
観覧料 無料

本因坊秀策囲碁記念館 ☎0845 24-3715

時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日 火曜日(祝日は開館)

■吳清源先生ゆかりの碁盤展示中
観覧料 大人300円、中学生以下無料

おのみち歴史博物館 ☎0848 37-6555

時間 10:00~18:00(入館は17:30まで)
休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)

■所蔵品展 I
◇開催中、6月30日(日)まで
観覧料 一般200円、共通500円(映画資料館も観覧可)、中学生以下無料

国際交流コーナー

このコーナーは、国際交流に関するイベントや留学生等による文化の紹介・体験などを掲載します。

〒尾道市国際交流推進協議会事務局(秘書広報課内) ☎0848-25-7395

日本という「外国」への入り口

西川優花(おのみち日本語教室ボランティア)

わたしが日本語を教える仕事に興味を持ったのは高校生の時だった。とある大学のパンフレットに載っていた「日本語教育」の文字がわたしの目を引いた。



見慣れぬ単語を調べていくうちに、この魅力的な分野に引きずりこまれていった。そうして今は、ここ尾道で「おのみち日本語教室」のボランティアをさせてもらっている。

日本語を母語としない人たちに日本語を教える日本語教師という仕事がある。日本人が外国語のレッスンを受けるのと同様に、さまざまな外国人が日本語の文法などを教室で学んでいる。学校としてではなく、ボランティアで行われている日本語教室というものも全国にたくさんあり、尾道でもその活動が行われている。

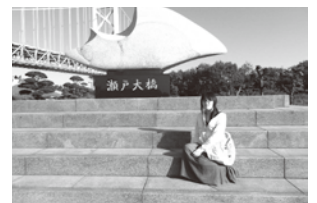
日本語の支援と聞いてどんなイメージを持つだろうか。日本人にとって日本語はいつも使っている言語だから、「わたしにもできそうだ」という印象を持った人もいれば、逆に難しそうだと思われた人もいるかもしれない。「日本語を教える」といっても、そんなに大げさなこ

とではない。言いかえれば、外国人が日本語でコミュニケーションをとるのをサポートするということである。

あるとき、学習者の人が「歳による体力は違います」と作文をした。「『歳による』ではありません。『歳により』を使います」とアドバイスしたところ、「『~による』と『~により』はどう違うのですか」と質問されてしまった。ほとんどの日本人はこのような疑問を持つことはないであろう。日本語を「外国語」のようにとらえる視点、ここに日本語を教えることのおもしろさがある。

外国語としてキャッチした日本語を、学習者とともに一つひとつひも解いてゆく。知りつくしたと思っていたものの新しい側面が見えてくる。難しいことであると同時に、楽しいことでもある。これは言語だけに当てはまるものではない。文化や習慣も、内からの視点だけでなく外からの視点を得ると実に興味深いものとなる。

日本語を、あるいは日本人を「外国のもの」として見る。こうした新しい視点に気づかせてくれるのが日本語教室での交流だ。日本語あるいは日本文化というものに対する新鮮な気づきは、こうした異文化交流の最大の魅力である。



おのみち日本語教室 ボランティア募集

日時 原則火曜 19:00~20:30 場所 日比崎公民館
〒おのみち日本語教室 onomichi2hon5@yahoo.co.jp)
秘書広報課(☎0848-25-7395)